



VSA-LX805

PREMIUM AUDIO VIDEO AMPLIFIER

すべては製作者の意図を忠実に再現するために。

VSA-LX805 は、最新技術とスタジオレベルの高品質な回路を駆使し、11 チャンネルアンプ全てにおいて同じクオリティの Multi Channel Stereophonic Philosophy を継承。製作者の「意図」通りの音の再現を目指して、スタジオチューニングで培った技術を惜しみなく投入しました。



パイオニアサウンドの最高峰

HDMI や Network などのデジタル部のノイズをアナログ部に影響させないクリーングラウンド設計を行い、重心を落とした安定のサウンドを実現しました。さらにデジタル回路用のカスタムコンデンサーを使用し、表現力が向上しています。



パイオニアサウンドを支える部品

ハイエンドオーディオでも高い評価を受けている「ESS Technology」社製「SABRE 32 UltraDAC ES9026Pro」を 11.2ch 全てに使用しました。コンデンサーは、透明感と開放感のある高音質化を実現するため、「ルビコン」社との共同開発による「PML MU コンデンサー」を採用しました。また、更なる情報量に満ちたサウンドを得るため、デジタル回路部の信号処理精度を高め、高 S/N を実現するために「低 ESR コンデンサー」を使用しています。



リビングを最高のホームシアター空間にする「Dirac Live」& 「Dirac Live Bass Control」そして「MCACC Pro」

標準搭載された Dirac Live は、複数のリスニングポイントを測定することで、広いエリアのスイートスポットを実現できます。FIR フィルターにより、空間の反射音を含めた周波数特性・位相特性を補正し、音の定位、明瞭さ、リスニングエリア全体の音響特性を改善します。オプションの「Dirac Live Bass Control」では、サブウーハーも含めて最適化するため、システムの低音再生がさらに正確になります。その際、スピーカー間の位相を相関的に調整することで、全ての場所で同時に一貫した低音域のレスポンスを得ることができます。

そして、パイオニア独自の音場補正技術「MCACC Pro」も搭載しています。



Pioneer 独自の音質改善機能

コンテンツの音源自体に含まれる LFE 成分の遅れや位相の反転をリアルタイムで解析し、自動的に解消する革新的な機能。低域の力強さや躍動感をリアルに表現します。Info キーにてその調整量も確認できます。

ネットワーク音声のマスタークロックを DAC の高精度発振器に乗り換えさせることにより、ネットワーク音声の信号処理時に発生するジッターノイズを大幅に低減。同じ技術を使用したパイオニア BD プレーヤーと連携する PQLS も引き続き搭載しています。



特徴

- 11チャンネルアンプ全てで同じクオリティのMulti Channel Stereophonic Philosophyを継承
- ESS Technology社製 SABRE DAC「ES9026Pro」を11.2ch全ての出力に使用
- HDMI や Network などのデジタル部のノイズをアナログ部に影響させないクリーニングランド設計
- 「ルビコン」社との共同開発品「PML MU コンデンサー」により透明感と開放感のある高音質を実現
- デジタル回路部の信号処理精度を高め、高S/Nを実現するために「低ESRコンデンサー」を使用
- ネットワーク音声のマスタークロックをDACの高精度発振器に乗り換えさせることで、ジッターノイズを大幅に低減するPQFA(Precision Quartz for File Audio)
- コンテンツに含まれるLFE成分の遅れや位相の反転をリアルタイムで解析し自動的に解消するAuto Phase Control Plusを搭載
- 「Dirac Live」標準搭載に加え、「Dirac Live Bass Control」をオプションにて対応
- 最新映像フォーマットに対応(4K/120p, 8K/60p, ALLM, VRR, HDR10+, HLG, Dolby Vision, HDCP2.3)
- HDMI入力6端子が8K/60HzまでのHDMI2.1対応、さらにダイナミックHDRフォーマットのDolby VisionとHDR10+にも対応
- Auro 3DとRoon Readyに対応 ※お客様によるフォームウェアアップデートが必要です。
- 原音をより忠実に再生するPURE AUDIOモード搭載

仕様

アンプ部	
定格出力	220W x 11チャンネル (1kHz、全高調波歪率0.7%以下、6Ω、非同調駆動 JEITA)、 140W x 11チャンネル (20Hz - 20,000 Hz、全高調波歪率0.08%以下、8Ω、 2チャンネル駆動時、JEITA)
実用最大出力	260W x 11チャンネル (1kHz、全高調波歪率10%、6Ω、 非同調駆動、JEITA)
スピーカー適応インピーダンス	4Ω-16Ω

オーディオ入出力部	
デジタル入力	光3系統、同軸2系統
アナログ音声入力	5系統 RCA入力 (PHONO x 1を含む)、1系統 XLR入力
リアアウト出力	11.4ch RCA出力、2ch (FL/FR) XLR出力、サブウーファア リアアウト 4ch (2ch独立アウト x 2)
アナログ出力	ゾーン2プリ/スピーカー出力、ゾーン3プリ/スピーカー 出力、ヘッドホン
USB入力端子	2系統 (フロント、リア)

映像入出力部	
HDMI端子	入力: 7 (フロント x 1を含む) 出力: 3 (MAIN、SUB、ZONE2)
アナログビデオ映像入力端子	入力: コンポジット x 2、コンポーネント x 1

ネットワーク部	
ETHERNET LAN	10BASE-T/100BASE-TX
無線LAN 対応規格	IEEE 802.11a/b/g/n/ac 準拠
ストリーミングサービス	Roon Ready、Chromecast、AirPlay2、 Spotify connect、Amazon Music HD、Deezer、 Tuneln、Radiko、DTS Play-Fi
Bluetooth®/対応コーデック	Bluetooth 4.2 / 受信: SBC AAC、 送信: SBC、aptX、aptX HD

電源・その他	
電源電圧	AC100V・50Hz/60Hz
消費電力-電気用品安全法	945W、待機時消費電力-0.1W (スタンバイ状態) / 1.7W (ネットワークスタンバイ ON時)
外形寸法 (W x H x D)、質量	435mm x 185.5mm x 468mm、21.5kg
リモコン部	バックライト対応リモコン付属

■「Pioneer」および「Pioneer」ロゴ、「MCACC」および「MCACC」ロゴ、「フェイスコントロール」および「フェイスコントロール」マーク、「アドバンスド・サウンドレトリバー」および「アドバンスド・サウンドレトリバー」ロゴは、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。■AirPlayは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。■Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。■Bluetooth®ワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, INC.が所有する登録商標です。■Dolby, Dolby Atmos, Dolby Surround, Dolby Vision,ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。■DTS、そのシンボルおよびDTSとそのシンボルの組み合わせ、DTS:XおよびDTS:Xロゴ、DTS Virtual:XおよびDTS Virtual:Xロゴ、DTS Neural:XおよびDTS Neural:Xロゴ、Play-Fiおよびthe Play-Fiロゴは米国および他の国々で登録されたDTS社の商標です。■HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。■Google、Chromecast built-inは、Google LLCの商標です。■Dirac, Dirac LiveはDirac Research社の商標です。■その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。■当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にHi-Res Audioロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

日本販売代理店

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

製品の詳細はこちらのQRコードまたはAVお客様相談室へ

携帯電話・IP電話からは

☎042-356-9235

一般固定電話からは FAX

0570-000-701 042-356-9242 www.pioneer-audio.jp

受付時間 月曜～金曜 10:00～12:00 / 13:00～17:00 (祝日・弊社休業日を除く)

このカタログの記載内容は2023年6月現在のものです。



パイオニア製品取扱店